

平成21年度海洋研究開発機構研究報告会

JAMSTEC

2010 平成22年2月24日

東京国際フォーラム ホールB5

日時：平成22年2月24日(水) 13:00～17:30

場所：東京国際フォーラム ホールB5(有楽町)

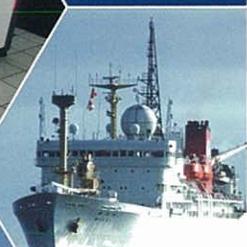
副題：地球システムの解明に果たすJAMSTECの役割

【第1部】 地球環境変動の解明に挑む

「ますます北へ！」

－海洋地球研究船「みらい」が拓く日本のための北極海研究－

「海洋酸性化と生物圏への影響」



【第2部】 海溝型地震・防災研究の最前線

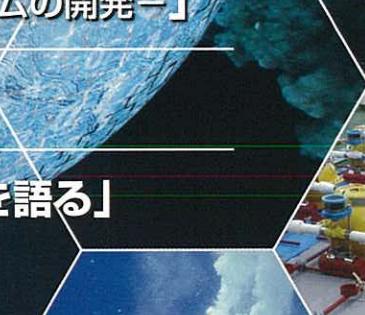
「東海、東南海、南海地震の被害軽減を目指して

－海溝型巨大地震・津波に備える地震・津波観測監視システムの開発－

「南海掘削計画の進展」



パネルディスカッション「地震・防災研究の最前線を語る」



お問い合わせ

独立行政法人海洋研究開発機構 事業推進部推進課

TEL 046-867-9238 renkei@jamstec.go.jp

ホームページアドレス <http://www.jamstec.go.jp/>



独立行政法人
海洋研究開発機構

～地球システムの解明に果たすJAMSTECの役割～

プログラム

13:00-13:10 開会挨拶

13:10-13:40 ●海洋機構の目指すもの

今脇 資郎 (JAMSTEC理事)

【第1部】 地球環境変動の解明に挑む

13:40-14:10 ●ますます北へ！－海洋地球研究船「みらい」が拓く日本のための北極海研究－

猪上 淳 (地球環境変動領域 主任研究員)

14:10-14:40 ●海洋酸性化と生物圏への影響

豊福 高志 (海洋・極限環境生物圏領域 チームリーダー)

14:40-15:10 休憩・ポスターセッション

【第2部】 海溝型地震・防災研究の最前線

●東海、東南海、南海地震の被害軽減を目指して

15:10-15:30 －海溝型巨大地震・津波に備える地震・津波観測監視システムの開発－

金田 義行 (地震津波・防災研究プロジェクトリーダー)

15:30-15:50 ●南海掘削計画の進展

斎藤 実篤 (地球内部ダイナミクス領域 チームリーダー)

15:50-17:25 ●パネルディスカッション「地震・防災研究の最前線を語る」

司会: 平 朝彦 (JAMSTEC理事)

パネリスト: 越智 繁雄 (内閣府参事官(地震・火山・大規模水害対策担当))、

津田 和夫 (和歌山県危機管理局長)、田村 和子 (科学ジャーナリスト)、

金田 義行 (JAMSTEC)、斎藤 実篤 (JAMSTEC)

17:25-17:30 閉会挨拶

開催場所

東京国際フォーラム ホールB5

東京都千代田区丸の内3丁目5番1号

TEL 03-5221-9000

アクセス

JR線有楽町駅より徒歩1分

お問い合わせ

独立行政法人海洋研究開発機構 事業推進部推進課

TEL 046-867-9238 renkei@jamstec.go.jp

ホームページアドレス <http://www.jamstec.go.jp/>



独立行政法人
海洋研究開発機構